

寒いはずのこの季節、今年はあたたかいですね。それでも油断は禁物！ 手洗い・うがいで風邪を予防して楽しく過ごしましょう。

Newsletter

2007-02

3月は第5週の29日30日がお休みとなります。

「鬼は外、福は内！」

みなさんの家では、節分に豆まきをしたり、巻き寿司をまるごと食べたりしてますか？

節分の日に「恵方を向いて太巻きを食べる」のは、どんないわれがあるのか、と思えば、実は海苔屋さんの宣伝。昭和30年代に海苔の需要拡大にと考えつかれたとか。そう言えば、バレンタインデーのチョコレートでもそんなことを聞いたことがありますね。



12月の終わりごろ、楽しみにしていた「一弦琴を作ろう」では、みなさんちょうどお忙しい日と重なって、参加者は2名(実はうちの子だけ)でした。トホホ

大きなしゃもじを利用して、一弦ギターを作りました。参加できなかった生徒さんたちにも、順次完成品をお渡しし、チマ先生から楽しい宿題が出ますので、お楽しみにね！



智真先生より

「先日、弓張美季さん(世界的に活躍されているピアニスト)と話をする機会がありました。レッスンに活かせるたくさんのアドバイスもいただきましたよ！」

とのこと。うわっ・・・ますます強力！ みなさんもがんばってね！

音楽の科学～メロディー～

音楽の三要素と呼ばれている、リズム・メロディー・ハーモニーの中で、もっともお馴染みなのはやはりメロディーでしょうか？

音が上がったり、下がったりしながらの美しいメロディーには、重要な秘密(きまり)が隠されています。

基本的には、音がだんだんと上がるときに「嬉しさ、華やぎ、緊張感」を感じさせます。また、下がるときは「せつなさ、安堵感、安定感」を秘めています。

このように、高い・低い音の組み合わせは、どんなときに、どんな表情をもっているか、ぜひ見つけ出してみてね！

きっとまた演奏がたのしくなってくると思います。

岡本芳雄

